

教育プロデューサー酒井さん講演

新聞で家庭学習を



家庭でできる学力アップのコツについて話す酒井さん＝白石町総合センター

習慣づけの必要性強調

白石町

家庭教育プロデューサーの酒井勇介さんによる講演会が2日、白石町総合センターで開かれた。学校関係者ら約450人が参加し、新聞を使って家族内で意見を交わす家庭学習や、家庭内のコミュニケーションを学習活動につなげる方法などを伝えた。

白石町

静かな場所ではなく、落ち着く場所で勉強したがる」と説明した。

学力向上のこつについて

酒井さんは、家庭での学習環境を整えて学習する習慣を身につける必要性を指摘。家庭学習を楽しくする方法の一つとして家族の間でテストの点数を予想することを挙げた。その上で「あいさつと同じ感覚で勉強したことを確認する」とする習慣を取り上げ、「いい点数をとっても悪い点数をとっても勉強を続けることが一番」と考える家庭内でのルールを例示した。

また、夕食前の15分や就寝前の数分間に学習時間を取り入れる「家庭での時間割」を作って、小さな積み重ねを続ける重要性を訴えた。学習場所は「子どもは

(岩本大志)

